

確認事項と添付書類の例

07 対象機器等の仕様書またはカタログの写し

【主な入手先】メーカー発行カタログや仕様書などのコピーを提出してください。

【確認事項】

- ☐ 補助対象機器の外観と型式・商品名が同時に確認できるページがある
- ☐ 補助対象機器の補助要件と型式・商品名が同時に確認できるページがある
- ☐ 該当箇所に印やマーカがされている
- ☐ 複数箇所に設置する場合、「対象機器等一覧」と一致する番号の記載がある

※ 補助要件が仕様書やカタログで確認できない場合は、施工業者に確認するか、メーカーに問合せをし、明確に証明できる書類を用意してください。明確に証明できない場合やメーカーからの書類の発行が困難なため、補助要件を満たすことが証明できない機器は補助対象となりません。）

【添付書類の例】

次のページ以降をご確認ください。



太陽光発電設備の仕様書またはカタログの写しの例

外観、補助要件が確認できるページ

太陽電池モジュールラインナップ



型式〇〇240
[公称最大出力] 240W

外観が確認できること

モジュールの型式が確認できること

保証制度

対象型式名	型式〇〇240	
	型式〇〇120	
	型式〇△65L/R	
機器保証	モジュール	20年
	周辺機器	15年

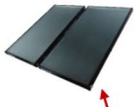
10年以上のメーカー保証があること



太陽熱・地中熱利用設備の仕様書またはカタログの写しの例

外観、補助要件が確認できるページ

太陽熱温水器（自然循環型／強制循環型）



商品名〇〇
価格 0,000,000円（税別）

本体保証 3年間

外観が確認できること

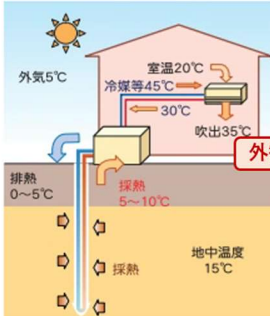
商品名が確認できること

3年以上のメーカー保証があること

強制循環型はポンプを含む機器構成であること

※画像は「一般社団法人ソーラーシステム振興協会」HPより引用

地中熱利用設備



地中ヒートポンプシステム
型式名〇〇
価格 0,000,000円（税別）

外観・商品名が確認できること

仕様表	型式名	型式名〇〇
	COP	4.93

電気ヒートポンプの中間期のCOPが3.0以上であること

※画像は「地中熱利用システム」環境省発行パンフレットより引用



定置型蓄電池／電気自動車の仕様書またはカタログの写しの例

外観、補助要件が確認できるページ（定置型蓄電池）

蓄電池ラインナップ



型式〇〇-〇〇

【公称容量】 9.8 kWh

保証制度

対象型式名	型式〇〇-〇〇
	型式〇〇-△△
	型式〇〇-▲▲
機器保証	15年

外観が確認できること

型式が確認できること

10年以上のメーカー保証があること

外観、補助要件が確認できるページ（電気自動車）



外観が確認できること

主要諸元表

型式ZAO-〇〇3

【寸法】

【重量】

【性能】

【駆動用バッテリー】

燃料の種類が電気のみであること

型式が確認できること



電気自動車等充給電設備（V2H）の仕様書またはカタログの写しの例

外観、補助要件が確認できるページ

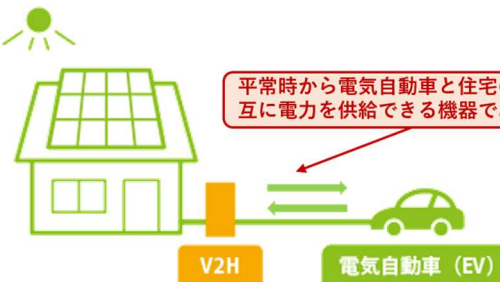


型式〇〇-〇〇

価格 000,000円（税別）

外観が確認できること

型式が確認できること



平常時から電気自動車と住宅の間で相互に電力を供給できる機器であること

V2H

電気自動車（EV）



内窓設置（開口部断熱改修）の仕様書またはカタログの写しの例

外観が確認できるページ

品種紹介

商品名が確認できること

商品名 ○○

商品名 ▲▲

引違い窓

2枚建 No. 1～3

FIX窓

様式第9号「対象機器等一覧」と一致する番号を記載してください。

※該当のページで商品名が確認できない場合、商品名の掲載されているカタログの表紙等を提出してください。

補助要件が確認できるページ（書類）

「開口部の熱貫流率」が3.50 (W/m²・K) 以下であることが確認できる書類（カタログの後ろのほうにあることが多い）

商品名○○の熱貫流率一覧

この値が3.50以下

↓現在のサッシ仕様		↓工事予定のサッシ仕様		開口部の熱貫流率[W/m ² ・K]		
建具の仕様	ガラスの仕様	建具の仕様	ガラスの仕様	遮蔽物なし	シャッター・雨戸付き	...
			No. 1～3	2.50	2.25	2.10
				3.60	3.45	3.30

様式第9号「対象機器等一覧」と一致する番号を記載してください。



外窓交換（開口部断熱改修）の仕様書またはカタログの写しの例

外観が確認できるページ

品種紹介

商品名が確認できること

商品名 ○○

商品名 ▲▲

引違い窓

2枚建 No. 1～3

FIX窓

様式第9号「対象機器等一覧」と一致する番号を記載してください。

※該当のページで商品名が確認できない場合、商品名の掲載されているカタログの表紙等を提出してください。

補助要件が確認できるページ（書類）

「開口部の熱貫流率」が3.50 (W/m²・K) 以下であることが確認できる書類

※リフォーム工事ははつり工法なのか、カバー工法なのかによって用いる書類が異なります。工事内容が不明の場合は、施工業者に確認してください。

- ・はつり工法の場合
 - ・商品カタログの開口部の熱貫流率が示されているページ
 - ・メーカー発行の自己適合宣言書と附属書 など
- ・カバー工法の場合
 - ・メーカー発行の自己適合宣言書と附属書
 - ・メーカー発行の性能証明書 など

JIS Q17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）

		透明		
ガラス構成		3	4	5
室外ガラス厚		3	4	5
中空層厚		16	14	12
室内ガラス厚		3	4	5
熱貫流率	Low-E色	A	A	B
	グリーン	A	A	B
	...	A	A	B

↓

記号	付属部材	シャッター・雨戸付き	開口部の熱貫流率[W/m ² ・K]
A	無し	1.91	No. 1～3
B		2.00	
C		2.12	

この値が3.50以下

様式第9号「対象機器等一覧」と一致する番号を記載してください。

※ガラス（中央部）の熱貫流率ではありません。
※メーカーが補助要件を証明できない設備は補助対象となりません。



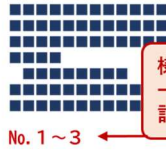
ガラス交換（開口部断熱改修）の仕様書またはカタログの写しの例

外観が確認できるページ

ガラス商品の概要が掲載されているページを添付してください。

真空ガラス
商品名〇〇

商品名が確認できること



様式第9号「対象機器等一覧」と一致する番号を記載してください。

No. 1～3

※画像は「先進的窓リノベ2024事業HP（環境省）より引用

補助要件が確認できるページ（書類）

既存サッシの素材によって、補助要件を満たす熱貫流率の数値が変わります。
カタログ記載の「ガラスの熱貫流率」が「エコリフォーム対象建材・設備に関する登録・運用マニュアル」（抜粋）の対象値以下であることを確認してください。

カタログに記載された
ガラスの熱貫流率

●性能表

	呼び厚さ (mm)	透明/ 不透明	...	熱貫流率 [W/m ² ・K]
商品名 〇〇	6.2	透明	...	1.4
		不透明	...	No. 1～3

「エコリフォーム対象建材・設備に関する登録・運用マニュアル」（抜粋）
※松本市の補助金ホームページよりダウンロードして使用してください。

Ⅲ-1. 対象となる製品の基準

既存サッシ枠の素材を選択

製品登録の 区域区分	樹脂・木	...	金属（アルミ）
1～7	2.03	...	-
4～7	3.33	...	2.03
5～7	-	...	3.66

ガラスの熱貫流率がこの
値以下であれば補助対象

※松本市全域の省エネ基準地域区分は「4地域」です。



玄関ドア・勝手口ドア交換（開口部断熱改修）の仕様書またはカタログの写しの例

外観が確認できるページ

商品名〇〇

商品名が確認できること

断熱仕様 D2仕様



様式第9号「対象機器等一覧」と一致する番号を記載してください。

No. 4

※該当のページで商品名が確認できない場合、商品名の掲載されているカタログの表紙等を提出してください。

補助要件が確認できるページ（書類）

「開口部の熱貫流率」が3.50 (W/m²・K) 以下であることが確認できる書類

※リフォーム工事がはつり工法なのか、カバー工法なのかによって用意する書類が異なります。工事内容が不明の場合は、施工業者に確認してください。

- ・はつり工法の場合
 - ・商品カタログの開口部の熱貫流率が示されているページ
 - ・メーカー発行の自己適合宣言書と附属書 など
- ・カバー工法の場合
 - ・メーカー発行の自己適合宣言書と附属書
 - ・メーカー発行の性能証明書 など

JIS Q17050-1に基づく自己適合宣言書（附属書）

対象製品		開口部の熱貫流率 [W/m ² ・K]	
		付属部材 なし	風除室 あり
商品名 〇〇 D2仕様	採光付	片開き	2.34 1.94
		親子	2.34 1.94
		片袖FIX	2.39 1.99

この値が3.50以下

※ガラス（中央部）の熱貫流率ではありません。
※メーカーが補助要件を証明できない設備は補助対象となりません。



LED照明器具の仕様書またはカタログの写しの例

外観が確認できるページ

LEDシーリングライト

●●タイプ



商品名〇〇〇1A No. 5

オープン価格※
寸法：高さ12×幅φ36cm
定格消費電力50W
固有エネルギー消費効率：
150lm/W(6,000lm, 40W)

●●タイプ



商品名〇〇〇2D No. 6

オープン価格※
寸法：高さ14×幅φ38cm
定格消費電力55W
固有エネルギー消費効率：
152.3lm/W(6,400lm, 42W)

※一般社団法人日本照明工業会会員メーカーの機器であること
 ※屋内設置であること
 (玄関ポーチ、車庫、倉庫等は対象外)

商品名が確認できること

様式第9号「対象機器等一覧」と一致する番号を記載してください。

光束（ルーメン）の値が確認できること



高効率給湯器の仕様書またはカタログの写しの例

外観、補助要件が確認できるページ

共通：外観と商品名が確認できること

エコキュート

年間給湯（保温）効率が2.7以上であること



460L（主に4～5人用）

商品名〇〇

価格 0,000,000円（税別）

寒冷地年間給湯保温効率 **3.0**

エコフィール

連続給湯効率（エネルギー消費効率）が94%以上であること

屋外壁掛型

商品名〇〇

価格 000,000円（税別）



省エネ基準達成率一覧表

	エネルギー消費効率 (モード熱効率) (%)	エネルギー消費効率 (定格熱効率) (%)
商品名〇〇	89.2	95.0
商品名〇△	82.7	86.5

※エコフィールの例

エコジョーズ

給湯部熱効率が94%以上であること

ハイブリッド給湯器

- 電気ヒートポンプの中間期のCOPが4.7以上であること
- ガス機器の給湯部熱効率が94%以上であること

システム型式〇〇

[貯湯ユニット]
〇〇-CY2
価格 000,000円（税別）

[ヒートポンプ]
〇〇-HP2
価格 000,000円（税別）



仕様表

	型式	システム型式〇〇
貯湯ユニット	型式	〇〇-CY2
	ガス熱源機部熱効率(%)	給湯95.0/暖房87.0
ヒートポンプユニット	型式	〇〇-HP2
	定格仕様	中間期
	COP(加熱効率)	5.8/5.0

エネファーム

一般社団法人燃料電池普及促進協会が機器登録制度においてリストに掲載している機器であること